

# 令和元年度第5回原町区地域協議会

## 会議録

- 1 日時 令和元年8月7日（水）
- 2 場所 市役所本庁舎議員控室
- 3 会議時間 開始 午前 9時57分  
終了 午前 11時05分

### 4 出席委員（9人）

会長 高野 博幸	副会長 山城 雅昭	委員 西山 良雄
委員 猪野 昇	委員 野地 健一	委員 西 祥一
委員 高玉 智子	委員 宮下 亨	委員 斎藤 実

### 5 欠席委員（6人）

委員 渋佐 克之	委員 岡崎 由佳	委員 鈴木 清重
委員 渡部 順子	委員 光井 仁美	委員 中澤 邦子

### 6 説明のため出席した者の氏名

総合病院経営管理課長	能勢 成人
総合病院経営管理課経営企画係長	内城 弘志
小高病院事務課事務長	大井 真澄
小高病院事務課総務係長	高野 真至

### 7 出席した事務局職員

庄子 まゆみ 佐々木 忠 柚原 良洋 米田 千江美 金子 明日香

### 8 担当書記

米田 千江美

### 9 本日の会議に付した案件

#### （1） 訒問

南相馬市病院事業の設置等に関する条例の一部改正（案）について

#### （2） 答申

南相馬市病院事業の設置等に関する条例の一部改正（案）について

#### （3） その他

- ① 先進地視察研修について
- ② 次回の開催日について
- ③ その他

### 10 会議録署名委員

委員 宮下 亨 委員 斎藤 実

## 1 開会

午前 9 時 57 分開始

### ■原町区地域振興課長

委員の皆様には、お忙しいところご出席いただきまして誠にありがとうございます。定刻前ですが、皆さんお集まりいただきましたので、ただいまより令和元年度第5回原町区地域協議会を開会いたします。

## 2 会長あいさつ

### ■原町区地域振興課長

次に、原町区地域協議会 高野博幸会長よりご挨拶を頂戴いたします。

◇会長

(会長あいさつ)

## 3 議事

### ■原町区地域振興課長

ありがとうございました。

では、これより「次第3 議事」に入りますが、ここからは、会長に座長をお願いし、会議を進めて参りたいと思います。会長、よろしくお願ひします。

#### (1) 会議録署名人の指名

◇議長

それでは、次第により議事を進めてまいります。

はじめに、会議録署名人の指名ですが、会議録署名人には、宮下亨委員、齋藤実委員を指名します。

#### (2) 書記の指名

◇議長

次に、書記の指名ですが、書記は原町区地域振興課 米田主事を指名します。

#### (3) 諮問

◇議長

それでは、(3) 諮問に入ります。「南相馬市病院事業の設置等に関する条例の一部改正（案）について」を議題とします。

### ■原町区地域振興課長

本日、市長が別公務のため、副市長から諮問を行います。諮問の前に副市長よりご挨拶を致します。

### ■副市長

(副市長あいさつ)

■副市長

(諮問書を読み上げ、会長に手渡す)

■原町区地域振興課長

大変申し訳ございませんが、副市長につきましても、別公務の為、ここで退室とさせて頂きます。なお、この後の答申については、復興企画部長の方で受け取りをさせて頂きます。

(副市長退室)

◇議長

それでは、ただいまの諮問について担当課から説明をお願いします。

■総合病院事務部経営管理課

(説明)

◇議長

只今の説明について、質問やご意見等はございますか。

◎山城委員

パブリックコメントにもありました、透析のためにベッド数を増やす予定についてお伺いします。

■総合病院事務部経営管理課長

そもそも市立病院で透析医療を始めたのは、地域で不足する医療を担うという考えが根底にございます。民間病院の今後の透析医療の拡充の考え方や実際の透析難民となっている患者数の推移を見ながら、拡充するかの考え方についても適宜検討して参りたいと考えております。

◎猪野委員

市立病院の医師の確保について、具体的な明記がされていないということが非常に不透明で、プロセスが見えてきません。背景や状況について理解はしていますが、方針についての責任があるはず。現状では、どのようにアプローチしていくのかが見てこない為、市民としては不安になります。

◇議長

只今の猪野委員のお話については、意見という事でよろしいでしょうか。

◎猪野委員

以前にも同じ話をしておりますので。

◇議長

只今の猪野委員のご意見について整理致しますと、市の考え方として、市立病院の

病床再編計画では、既に方針を示しており、この中でも目標値は出していないということが以前の回答だったと思います。猪野委員は、そこが計画で方針を出しているのならば、目標値も出すべきだというご意見だと思います。

続けて、私の方からも質問をよろしいでしょうか。

まず、一点目は、先ほどの猪野委員のご意見に関連してですが、目標値を出さないのは、市の考え方として、病床再編計画で方針は示しているが、目標値は示していないため、ここでも出さないという解釈でよろしいのかという点です。

次に、資料1ページの市の考え方として、一旦、病床を0にした後で、特例制度の活用も含め、19床の有床診療所等の入院機能の整備を目指しているという回答があります。特例制度の活用以外に検討している案がありましたら、教えて頂ければと思います。

#### ■総合病院事務部経営管理課係長

一点目の目標値については、議長からお話を頂いたとおり、あくまでも病床再編計画の中で各段階のステップを踏ました方針を示しておりますが、目標値については、記述しておりませんので、本条例においても規定する考えはございません。

二点目の特例有床診については、地域包括ケアシステムの制度もございますし、他には、介護医療院という仕組などもございます。

また、通常の19床の有床診療所として整備する手法もございますので、そうしたところも含め、医師や財源確保の課題等も解決しながら、あらゆる手法を基に検討を進めているところでございます。

#### ◇議長

地域包括ケアシステムの構築のために必要な機能を有する診療所という追加の柱だけに頼っているのではなく、その他の手立ても検討しながら、病床再編計画に沿うよう19床の有床診療所等の入院機能の整備のため努力しているという回答でよろしかったでしょうか。

#### ■総合病院事務部経営管理課係長

議長から只今補足頂いた内容のとおりとなります。

#### ◎高玉委員

地域包括ケアシステムの特例制度でベッド数の上限というのはあるのでしょうか。

#### ■総合病院事務部経営管理課係長

有床診療所ということで、19床というのが上限となっております。

#### ◇議長

他にご意見やご質問はございますか。

先ほど猪野委員の方からは、ご意見が出ましたが、その他の委員の方でご意見があればお願いします。

(「なし」と呼ぶ声あり)

◇議長

それでは、その他のご意見等が無いようですので原町区地域協議会の意見をまとめたいと思います。

方法として、特段の意見が無ければ、このまま答申を行うかたちとなります。一方で、特段、附帯したいというご意見がございましたら、附帯意見を付けて答申を行う形となります。

これから、このいずれかについて挙手をお願いしたいと思います。

初めに、特に附帯意見なしで、そのまま答申を行うということに賛成の方挙手をお願いします。

(委員5名 挙手)

◇議長

続けて、附帯意見を付けて答申を行うということに賛成の方の挙手をお願いします。

(委員3名 挙手)

◇議長

私も附帯意見なしでの答申に賛成致します。猪野委員のご意見については、議事録の方に明記されると思いますし、その形で現在のステップ上は進めていくしかないのかと思います。

当地域協議会としては、附帯意見なしで答申としたいと思います。

「南相馬市病院事業の設置等に関する条例の一部改正（案）については、妥当であると判断します。」となりますが、これにご異議ございませんか。

(「異議なし」と呼ぶ声あり)

◇議長

ご異議なしということですので、答申書を作成し提出したいと思います。事務局は、答申書の作成をお願いします。

(答申書写し配布)

◇議長

それでは、答申書の内容について確認をお願いします。只今、お配りした答申の内容について、ご異議ございませんか。

(「異議なし」と呼ぶ声あり)

◇議長

ご異議なしとのことですので、只今、お配りした答申書の内容で答申致します。

(4) 答申

◇議長

それでは、本日諮問された「南相馬市病院事業の設置等に関する条例の一部改正

(案)について」を答申致します。

(答申書を読み上げ、復興企画部長に手渡す)

■復興企画部長

(御礼のあいさつ)

◇議長

次に、「次第4 その他」に移ります。

#### 4 その他

- ①先進地視察研修について
- ②次回の開催日について
- ③その他

#### 5 閉会

午前11時05分終了

■原町区地域振興課長

以上をもちまして、第5回原町区地域協議会を閉会といたします。ありがとうございました。

以上のとおり相違ありません。

会長

高野 博幸

会議録署名人

宮下 言

会議録署名人

齋藤 実

